事例6 手術給付金

手術給付金は、受けられた手術が、約款に定める手術に該当するときにお支払いする給付金です。



「右尿管結石症」の診断で、日帰りで「体外衝撃波腎・尿管結石破砕術」を1回受けた。

◎ 約款に定める「衝撃波による体内結石破砕術」に該当するため、手術給付金をお支払いします。



・「右尿管結石症」の診断で、日帰りで「体外衝撃波腎・尿管結石破砕術」を1回受けた。
・その後再び「右尿管結石症」の診断で、1回目の手術を受けた日から14日後に日帰りで「体外衝撃波腎・尿管結石破砕術」をもう1回受けた。

(!) ・1回目に受けられた手術は、約款に定める「衝撃波による体内結石破砕術」に該当するため、手術給付金をお支払いします。
・2回目に受けられた手術は、1回目と同じ手術で、その施術日が1回目から60日以内であるため、お支払いできません。

解説

■約款に、手術給付金のお支払いの対象となる手術の種類を定めています。その中には、お支払いする回数に制限のある手術があります。
■約款に「衝撃波による体内結石破砕術」は、施術の開始日から60日の間に1回の給付を限度とすると定められています。
■この手術を複数回にわたり受けられた場合、施術の開始から60日以内に受けられた2回目以降の手術はお支払いの対象となりません。
■お支払いする回数に制限のある手術は、上記例のほかに代表的なものとして、「網膜光凝固術」「内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術」などがあります。

主な対象商品	無配当医療保障保険(団体型)手術給付特約、疾病入院・手術保障特約付集団扱定期保険